

令和 元 年度
事 業 報 告

社会福祉法人 仁和会
府中はるみ福祉園

総 括

令和元年度は、定員36名、実員37名でのスタートとなりました。

本年度は、新規利用、退所者はありませんでしたが、昨年度から引き続きの長期入院者が1名、生活リズムを作りながら体調調整を目的とした入所施設並行利用者が1名おりました。

生産活動内容については、生産する喜びを目的に室内作業としてショッピングバッグ袋の受託作業、屋外作業としては市からの公園清掃等の受託作業を主体として日中活動を提供しました。生産活動以外の活動としては、各年代にきめ細かく対応するなど利用者、職員が協同して心身の健康を促進できるよう、それぞれの特性に応じたきめの細かい支援を目的として、充実した日中活動を提供するべく音楽、軽体操、ダンス、園芸、調理、にんな祭、一泊研修旅行、地域のお祭りなどの行事にも積極的に取り組みました。

この他に、利用者の高齢化に伴う生活習慣病予防の必要な年齢になっていることも含め、全利用者での肥満の防止と体力低下を防ぐために、定期的なウォーキング（運動プログラム）や軽体操のほか、始業時、休憩時間前や終業時のラジオ体操やストレッチなどを実施しておりますが、このような活動は、運動不足の解消のほかに、気分転換ともなり、リフレッシュ効果をあげることもできました。

また、建替え工事については、三度の入札を経て平岩建設（株）に決定し、3月より仮設の建設に入っているところであります。

目 次

第 1 章	施設運営の実施状況	2
第 2 章	障害福祉サービス	3
第 3 章	健康管理	5
第 4 章	相談、苦情対応、虐待の防止	6
第 5 章	家族との連携	7
第 6 章	援護の実施者、協力機関との連携	7
第 7 章	職員体制	8
第 8 章	会議・研修等	9
第 9 章	災害対策・事故対応	9

※年齢、実績等のデータは、特記がない場合は令和2年3月31日現在で計上。

第 1 章 施設運営の実施状況

1. 利用実績

(1) 利用定員	36名
(2) 利用現員	37名
(3) 欠員数	0名
(4) 新規利用者数	0名
(5) 退所者数	0名
(6) 長期欠席者数	2名

※府中市 33名、小金井市 1名、八王子市 1名、武蔵野市 1名
 渋谷区 1名

2. 利用者の状況

(1) 年齢階層別

年齢層	男	女	計
18～19			
20～29	7	3	10
30～39	1	2	3
40～49	5	2	7
50～59	8	8	16
60～69		1	1
70以上			
計	21	16	37
平均年齢	42.2歳	45.3歳	43.6歳

(2) 障害支援区分

程度	男	女	計
区分 1			
区分 2			
区分 3	3	3	7
区分 4	9	9	17
区分 5	6	3	9
区分 6	3	1	4
計	21	16	37
平均	4.43	4.13	4.28

(3) 延べ利用日数

程 度	男	女	計
区 分 1			
区 分 2			
区 分 3	8 2 8	7 0 3	1, 5 3 1
区 分 4	1, 9 9 7	2, 0 6 6	4, 0 6 3
区 分 5	1, 3 6 3	6 3 3	1, 9 9 6
区 分 6	5 0 1	1 8 3	6 8 4
計	4, 6 8 9	3, 5 8 5	8, 2 7 4
平均支援区分	4. 3 3	4. 0 8	4. 2 2

(4) 日常生活動作

内 容	支援・助言	一部介助	全部介助
食 事 支 援	6	1	
排 泄 支 援	3	4	
着 脱 衣 支 援		2	
歩 行 支 援	2	1	
車椅子利用者	2	1	
おむつ使用者	1		
寝 返 り 支 援			

第 2 章 障害福祉サービス

1. 個別支援計画

個別支援計画は、サービス等利用計画作成時及び同モニタリングの時期に利用者、その家族のご要望を聞き取る面談を実施し、目標の達成度や課題を見直して適切な支援ができるようにまたニーズの実現に向けて作成しました。

2. 日中活動支援

受託作業を主体にしながら、利用者の仕事が途切れないようにプログラムして活動を提供しました。年間を通じた府中はるみ福祉園の稼働率は91.1%でした。受託作業では、ショッピングバッグの製作・市役所の委託作業で野球場外周の除草作業、寿中央公園、押立町公園の清掃を行いました。

自主製品作りでは、これまでのビーズアクセサリ、ミサンガの他に、端切れを活用したシュシュなどの手芸品や既製品に付加価値をつけたマグネットホルダーなどの新しい小物雑貨類の作品作りに挑戦しました。

その他の活動は、下記のように実施しました。

ダンス : 月に2回 (年24回)
 軽体操 : 月に2回 (年24回)
 音楽 : 4月～10月は2回 11月～3月は1回
 にんな祭(9月)福祉祭り(10月)で演奏発表しました
 運動プログラム(陸上競技場ウォーク)毎週水曜午前1時間
 散歩 : 試行中です
 誕生会 : 毎月1回(主に土曜開園日)

3. 活動による収入と支出

・収入	令和元年度	平成30年度
① 寿中央・押立町公園、野球場清掃 (公園72回、野球場5回、計77回)	1,848,011円	1,908,220円
② 自主製品販売	90,160円	134,330円
③ 受託(下請け)作業	936,891円	914,233円
④ イベント収入(団子販売)	46,740円	191,755円
計	2,921,802円	3,168,553円
・支出	令和元年度	平成30年度
① 自主製品原材料	47,480円	78,894円
② 利用者工賃	述ベ支給額	2,869,539円
	延ベ支給人数	428名
	平均月額工賃	6,704円
	～4,000円	～5,000円
	5名	18名
		6,000円～
		14名

4. 日課

～ 9:15 登園(利用者受入れ・活動準備)
 9:15～ 9:30 朝のミーティング・ラジオ体操
 9:30～10:30 午前の作業・活動①
 10:30～10:45 体操・休憩
 10:45～11:45 午前の作業・活動②
 11:45～12:20 体操・昼食
 12:20～13:00 昼休み
 13:00～14:00 午後の作業・活動①
 14:00～14:15 体操・休憩
 14:15～15:30 午後の作業・活動②
 15:30～16:00 清掃・着替え・ストレッチ・帰りのミーティング
 16:00～ 降園

5. 年間行事は下記のように実施しました。

	行事	日程	担当職員
4月	桜まつり	6(土)7(日)	小山
5月	交通安全指導	14(月)	小山・施設長
6月	歯科検診 総合健診	7(金) 19(水)	看護師 看護師
7月	一泊研修旅(千葉県 鴨川市) 寿町盆踊り(職員のみ参加 販売)	18(木)19(金) 27(土)28(日)	統括：小山 小山・施設長
8月	プール開放 商工まつり(職員のみ参加 販売) 夏季特別期間	6(火) 9(金) 13(火)～15(水)	支援員 施設長
9月	にんな祭(振替休日9日) 軽スポーツ大会	7(土) 28(土)	施設長 施設長
10月	福祉まつり	12(土)13(日)	施設長
11月	グループ外出 ・昭和記念公園① ・昭和記念公園② ・井之頭公園	13(水) 20(水) 27(水)	支援員
12月	W a i W a i フェスティバル グループ外出ドラえもんミュージアム クリスマス会	7(土)8(日) 11(水) 20(金)	施設長
1月	新年抱負の会	4(金)	支援員
2月			
3月	ボランティアさんに感謝！ 総合防災訓練	個別毎 27(金)	施設長 施設長

第3章 健康管理

健康管理は下記のとおり実施しました。

1. 利用者の健康管理

(1) 入所時の確認

当施設利用開始に当たり、過去にかかった病気、既往症及び過去に接種した予防注射の確認、緊急時の連絡先など詳細な把握を行いました。

(2) 服薬の確認

年度初めに、服薬の状況を保護者様に確認し、薬と疾病の関連を状況把握して緊急時に備えました。日々、服薬した利用者様は保健日誌に記録して保管しました。

(3) 保健行事

① 定期健診

隔月（4月、8月、10月、12月、2月）に嘱託医による健康診断を実施しました。

② 総合健診

年に1回（6月）提携医療機関にて実施しました。

③ 歯科検診

年に1回（6月）検診を受け、結果を保護者様に連絡し対応を促しました。

例年実施していた年1回の歯科衛生士による歯垢検査は、新型コロナ対策のため中止としました。

(4) 日々の視診について

日々の利用者様の体調の把握を行い急変に備えると共に支援員等と情報を共有し対応しました。

(5) 衛生習慣の確認

手洗い確認と歯磨き確認を隔月で交互に行い意識向上を図りました。

(6) 血圧測定

毎水曜日に実施し、平常値を把握し、状況により嘱託医に相談し保護者様に報告対応しました。

第4章 相談、苦情対応、虐待の防止

1. グッドパーソン

9月に「法人グッドパーソン規程」に基づきグッドパーソンの方に来園していただき、施設の進捗状況をお話し、食堂にてみんなと一緒に昼食を食べていただきました。昼食後に利用者または職員に日々の悩みなど聞き取りを実施しました。3月は新型コロナ対策のため中止としました。

2. 苦情対応

苦情については「法人苦情対応規程」に基づき下記のとおり体制整備を行いました。規程に基づく本年度の苦情はありませんでした。

役 割	氏 名	連 絡 先
苦情解決責任者	堀井 恵一（施設長）	042-333-7555
苦情受付担当者	小原 夏子（主任支援員） 大村 智裕（生活支援員）	042-333-7555
第三者委員 （グッドパーソン）	井出 政俊 様 田中 眞知子 様	042-364-0637 042-360-1294

3. 虐待の防止

令和元年11月に法人全職員に「障害者虐待防止セルフチェックリスト」を実施しました。

令和2年2月法人研修として、日本アンガーマネジメント協会 岸辺佐知子先生の講師により「アンガーマネジメント基礎研修」を法人職員、利用者家族へ実施しました。

第5章 家族との連携

1. 保護者会の実施状況

3回実施し、情報を共有しました。3月13日に予定していたものは、新型コロナウイルス対策のため、中止といたしました。(6/26・8/28・12/11)

2. その他

利用者およびご家族が日々の生活を安心して過ごせるようにご家族と随時、連絡帳などを通じて情報を共有して連携を図りました。また随時、困りごとなどある場合は相談に応じました。

第6章 援護の実施者、協力機関等との連携

1. 援護の実施者との連携

利用者の入所、退所に伴う障害福祉サービスの手続きや障害者支援区分の認定調査等が適切に行えるよう連携し調整を実施しました。

2. グループホーム「せんげん」との連携

緊急時のバックアップ体制を整えているグループホーム「せんげん」との連携体制の確立や、日常的な情報交換を積極的に行いました。

3. サポートにんなどの連携

個別支援計画書作成およびモニタリング報告書の作成のための会議と面談のある時は、可能な限り、相談支援専門員に同席していただき、総合的な援助の方針との齟齬がないように連携しました。

4. ボランティア、実習生の受入れを積極的に行いました。

(1) ボランティア

- ・毎週月曜日から木曜日まで3名のボランティアさんに通年でお越し頂きました。
(平成31年4月1日から令和2年3月31日までの登録者数で計上)

(2) 実習生

- ・東京都社会福祉協議会を通じて教員になられる方の介護体験実習で1名の方を受け入れました。
- ・中学生の職場体験実習4名を受入れました。
- ・三菱東京UFJ銀行の職員の新任研修で4名の方を受入れました。

(3) 都立特別支援学校等の現場実習の受け入れ

- ・府中けやきの森学園から1名の現場実習の受け入れを行いました。

4. 見学者の受け入れ状況

- ・都立武蔵台学園や都立府中けやきの森学園など支援学校の生徒の見学を受け入れました。
- ※その他、個人的な見学者についても随時受け入れを行いました。

5. 地元町内会との連携

- ・寿町 納涼盆踊り大会参加 (7/27・28)
- ・寿町 町内会新年会参加 (1/25)

第 7 章 職員体制

1. 採用

- ・前島 勇一 (常勤・施設長) 4月 1日付
- ・堰免 サキ子 (非常勤・看護師) 2月 1日付

2. 退職

- ・小山 浩 (常勤・副施設長) 8月31日付
- ・米井 一孝 (常勤・生活支援員) 10月25日付

3. 異動

- ・三田 真奈美 総務主任に昇任 4月 1日付
- ・藤田 純子 主任看護師に昇任 4月 1日付
- ・前島 勇一 府中さくらの杜・生活支援員へ 2月 1日付
- ・堀井 恵一 はるみ福祉園施設長へ 2月 1日付
- ・小原 夏子 主任生活支援員に昇任 2月 1日付

第 8 章 会議・研修等

1. 会 議

- | | |
|-----------|-----------------------|
| (1) 職員会議 | 1 2 回(毎月) |
| (2) 保護者会 | 年 3 回 (6 月、8 月、1 2 月) |
| (3) 管理職会議 | 毎月第 1、3、最終水曜日等 |
| (4) 主任会議 | 1 2 回(毎月第 3 火曜日等) |

2. 研 修

(1) 法人内研修

法人内全体研修は、下記の 3 回が実施されました。

6 月 1 5 日 「仁和会の今後の方向性について」(法人内研修)

1 1 月 1 6 日 「ケースカンファレンス」(各施設の事例検討)

2 月 1 5 日 虐待防止研修 (アンガーマネジメント
日本アンガーマネジメント協会 岸部 知佐子講師)

※ 予定していた 3 月 1 4 日の「来年度の事業計画等について」は、新型コロナ対策のため、中止としました。

(2) 外部研修

- ・ 強度行動障害支援者養成研修 (基礎) 1 名
- ・ 強度行動障害支援者養成研修 (実践) 1 名

※ 全職員を対象として、医療的ケア、重症心身障害者についての研修、実習を、府中けやきの森学園、コムタン等で実施していたが、新型コロナ対策で中断となっている。

(3) 文書研修

法人内委員会等の議事録、関係機関からの通達、冊子等の情報を回覧し、各自資質を向上させることに努めました。

(4) 実地研修

上記の机上の研修のほか、実地の場面での教育、研修 (O J T = オンザジョブトレーニング) を実施しました。

第 9 章 災害対策・事故対応

利用者の生命、身体および財産を保護するため、下記のとおり対策、訓練及び対応を実施しました。

1. 防火設備等の点検

年 2 回 実施しました。

2. 避難訓練等

以下のとおり防災訓練を実施しました。

	区 分	内 容
4月 5日	自主防災訓練	2F 厨房より出火想定
5月 20日	自主防災訓練	地震想定
6月 28日	自主防災訓練	2F 厨房より出火想定
7月 22日	自主防災訓練	地震想定
8月 30日	自主防災訓練	2F 厨房より出火想定
9月 19日	総合防災訓練	避難訓練及び府中市職員講話
10月 4日	自主防災訓練	2F 厨房より出火想定
11月 1日	自主防災訓練	地震想定
12月 16日	自主防災訓練	2F 厨房より出火想定
1月 20日	自主防災訓練	地震想定
2月 12日	自主防災訓	2F 厨房より出火想定
3月 19日	総合防災訓練	さくらの杜との合同をに予定していたが、新型コロナのため中止

3. 事故について

施設賠償保険適用事案はありません。